

鶴井陸良

(かくい るう)

新聞記者。明治四年、1月、ハバード後園ト牛筋鶴居村

生れ、大正十一年二月十一日没(一九二一年九月三日)。明治二十八年慶應義

塾大學部法律科卒。二十一年七月鑄業所入社、足尾銅山庶務課長。二十

五年時事新報社入社、北京特派員となり、同地駐在の東洋通G·E·

モリソンと親父。四十一年歐洲出張、大正元年順天新報社社長就任。

當代中文通の隨一。

著書『國子鶴井陸良記念集』(昭和二年正月版)、昭和十四年二月十一日  
國子鶴井陸良記念集(鶴井鶴集會)等。

